

2019年度「文理融合・実課題解決型データサイエンティスト育成」プログラム (YOKOHAMA D-STEP (Data Scientist Educational Program))

募集要項

1. プログラム概要

本プログラムは、公立大学として国内初となるデータサイエンス学部を開設した横浜市立大学を中心に、国内初の官民データ活用推進基本条例を制定した横浜市、首都経済圏に集積する民間企業が三位一体となり、これからの産業や地域・自治体のイノベーション創出を担うデータサイエンティストの育成を推進するものです。

具体的には、アナリティクスやエンジニアリング及び数理科学等の理系的要素と、価値創造を担うビジネススキル等の文系的要素を、産学官の連携により融合させる形で、横浜地域のみならず日本経済が抱える実務的な課題を対象とした課題発見・解決型PBL (Project Based Learning) を提供します。

本プログラムでは、データサイエンティストの活動場面を想定し、

① Aコース：課題発見・解決型データサイエンティスト育成コース（1年間）

② Bコース：データ分析型データサイエンティスト育成コース（1年間）

を設けるとともに、

③ Cコース：一般社会人向け講座と自治体関係者向け講座の2講座

を設け、一定の知見を有する「データエキスパート」を育成し、社会全体にデータサイエンスを一層普及させ、データサイエンティスト活躍のすそ野を広げることを目指します。データエキスパートは、将来のデータサイエンティストの予備候補となることを想定しています。（2日間の集中講座）

なお、本プログラムは、国が定める大学等における履修証明制度に該当する「履修証明プログラム」です。「履修証明プログラム」は、学校教育法第105条及び学校教育法施工規則第164条の規定に基づき、大学が特別に社会貢献等を趣旨として、主として社会人向けに体系的な教育プログラムを開設し、その修了者（120時間以上の履修を完了する者）に対し、学長名の履修証明を交付するものです。

次に示す本プログラムのホームページをご参照ください。

<https://www.yokohama-cu.ac.jp/academics/ds/d-step.html>

2. 出願資格等

どなたでも出願できますが、各コースは次のような方の受講を想定しています。

① Aコース：主に文科系大学学部卒業生

② Bコース：主に理科系大学学部卒業生

③ Cコース：データの利活用にかかる実務経験を有する社会人

表：YOKOHAMA D-STEP 教育プログラム一覧

コース	期間	主な対象者	目的
A 課題発見・解決型 データサイエンティスト 育成コース	1年間	学生・ 一般社会人	大学学部でデータサイエンス関連分野非専攻の者を対象に、基礎知識と合わせて課題の発見・解決まで一貫した取り組み可能なデータサイエンティストを育成
B データ分析型 データサイエンティスト 育成コース	1年間	学生・ 一般社会人	大学学部でデータサイエンス関連分野専攻の者を対象に、高度なデータサイエンス手法及び活用方法を用いて価値創出を行えるデータサイエンティストを育成
C 社会人 (データエキスパート) 育成コース	2日間	一般社会人、 自治体関係者	短期間集中でデータサイエンスに関する知識や活用手法を学び、現場で活かせる素地を醸成する

3. 募集人員

2019年度のそれぞれのコースの定員は、次の通りです。

- ① Aコース：15名
- ② Bコース：15名
- ③ Cコース(2019年度は2回実施)：一般社会人向け講座：25名/回、自治体関係者向け講座：50名/回

4. 受講期間

- ① Aコース及びBコース：2019年4月～2020年3月(予定)
- ② Cコース：
 (自治体向け) 第1回：2019年9月4日(水)・5日(木)，第2回2020年2月(予定)
 (社会人向け) 第1回：2019年9月13日(金)・14日(土)，第2回2020年2月(予定)

5. 受講場所(Aコース及びBコース)

- ① PBLを除く科目については、横浜市立大学金沢八景キャンパス、東京理科大学神楽坂キャンパス、明治大学中野キャンパス。なお、e-learning、講座中継等により、どのキャンパスからも同様に受講できます。
- ② PBL科目については、東京都内において実施予定。

6. 受講料

- ① Aコース、Bコース：学生は無料。一般社会人は30万円
- ② Cコース：一般社会人向け講座は20万円。自治体関係者向け講座は無料。

7. 募集期間

- ① Aコース及びBコース：2019年2月19日(火)～2019年3月26日(火)(必着)
- ② Cコース：
 第1回：2019年6月7日(金)～8月30日(金)
 第2回：調整中

8. 応募書類(Aコース及びBコース)

- (1) 願書・履歴書(所定の様式を使用してください。■Word・■PDF)
 - (2) 抱負を記述した書類：A4の用紙で1枚以内。(12ポイントで記載。様式自由。)
- (1)～(2)の書類を、募集期間内に下記の応募先まで郵送してください。

9. 選考方法及び結果通知(Aコース及びBコース)

提出書類に基づき選考し、結果は本人宛に通知(郵送)します。

10. 応募先、問い合わせ先

〒236-0027 神奈川県横浜市金沢区瀬戸22-2

公立大学法人 横浜市立大学 D-STEP 事務局

☎: 045-787-8906

E-mail: d_step@yokohama-cu.ac.jp

受付番号	※
------	---

2019年度「文理融合・実課題解決型データサイエンティスト育成」
プログラム願書

2019年度「文理融合・実課題解決型データサイエンティスト育成」プログラムに所定の書類を添えて出願します。

年 月 日

氏 名 _____

年 月 日生

写 真

半身脱帽・3か月以内撮影の写真貼付
裏面に氏名を記載
3cm × 3cm

横浜市立大学長 窪田 吉信 様

現住所	〒 Tel ()
連絡先	〒 (E-mail :) Tel ()

履 歴 書

学 歴	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
職 歴	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
	年 月 日	
賞 罰		
備 考	※希望するコース(A・B)を記入してください	

注意 (1)学歴は高等学校卒業から記載のこと。(2)入学後、履歴に虚偽の記載事項が発見された場合には入学を取り消すことがある。(3)職歴には1行程度で業務内容を記述のこと。(3)※印欄は記入しないこと。